化石のいろいろ

ここでは重要な化石、これも化石なの？というものに注目してみます。

問題　展示番号１～２９

特定の時代の目印となる化石を示準化石と呼びます。次にあげるものは各時代の代表的な示準化石です。それぞれの生物の写真と名前と時代を線で結んでください。







アンモナイト	三葉虫	マンモス
古生代	中生代	新生代

下の文章は、示準化石を説明したものです。空欄に入る言葉を枠内から選び書いてください。

ある特定の（　　）の指標になる化石を「示準化石」と呼びます。地理的に（　　）範囲に分布し、種の進化する速度の（　　）（次々と別の種へ進化する）ものが特に有用です。

時代	環境	広い	狭い	速い	遅い

地層が堆積した環境の指標になる化石を「示相化石」と呼びます。例えば、サンゴの化石は暖かくて浅い海で堆積したことを推定することができます。

問題　展示番号８



ストロマトライトのしま模様はラン藻などの働きによって海水中の泥が何層にも積み重なってできたものです。地球の歴史の中でラン藻は大変重要な働きをしています。

ラン藻のこの働きがなければ、地球上に生物が繁栄することができなかったかもしれません。その働きとは何ですか、下に書いてください。

ストロマトライトは生物の化石ではありませんが、生物の活動によってできた証拠となる化石です。

問題　展示番号１２



昔の生き物の足跡や這い痕、また巣穴など、生活の証拠となるものが地層の中から発見されることがあり、これも立派な化石です。このような化石をなんと呼ぶのか書いてください。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿化石

これは三葉虫の這い痕です。この痕のおかげで三葉虫の生活がいろいろ分かりました。

このような化石を調べると、生物本体の化石だけでは分からなかった、生活の様子を想像する手がかりになります。
ただ、その痕跡を残した本体が何であるか分からないことも多いのです。